



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

令和4年10月14日（金）No 23発行
文責：松本 卓也

つないだ心の襷（たすき）～八代中体連駅伝競走大会～

12日（水）、県営八代運動公園陸上競技場において八代中体連駅伝競走大会が開催されました。前日の推戴式での決意表明「東陽中代表として一致団結し、最後まであきらめない悔いのない走りをしたい。（女子代表）」、「支えてくださった皆さんに、感謝の思いをもち頑張っていきたい。（男子代表）」の言葉通り、苦しい状況でも前向き、襷（たすき）をつなぎ、コースを駆け抜けてくれました。結果は、女子12位、男子14位と目標としていた順位には届かなかったかもしれませんが、最後まで全力を出し切る見事な走りでした。また、選手だけでなく、走りをサポートしてくれた補助員の姿や他校の生徒にも温かい応援をしてくれた本校生徒の姿に、心の襷（たすき）がつながったことを実感しました。「充実感は感じてほしい。でも、満足はしてほしくない。」大会を終えて、監督の最後の言葉です。「スポーツの秋から芸術の秋へ」今回の学びを、次の文化祭に生かしていきたいと思えます。応援やお弁当の準備等、温かく支援していただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



校内写生大会 ～ふるさとの魅力を表現する～

7日（金）、校内写生大会を実施しました。あにくの雨のため、校内での実施となり、あらかじめ撮影しておいた写真や学習者用タブレット端末を活用して下書きや彩色を行いました。描写やものの見方などの技術の向上だけでなく、東陽町の自然や文化財を描くことで、改めてふるさとの魅力を感じたことだと思います。作品は、11月2日（水）の文化祭や26・27日開催の東陽町文化の祭典で展示する予定です。子どもたちが描いたふるさと東陽を、ぜひご覧ください。



教師修養 第6弾 ～ちょこつと授業参観～

授業改善の一環として、10月は、「ちょこつと授業参観」に取り組んでいます。「ちょこつと授業参観」とは、教員同士が、お互いの教科の授業をちょこつと参観しあうことで、授業テクニックをちょこつとアップさせ、指導力向上につなげることを目的としています。11日（火）は、道徳科の授業で実施しました。担任以外の先生に最初は緊張気味だった子どもたちでしたが、授業が進むにつれ、それぞれの道徳的価値について、多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深めていました。



【編集後記】学校評価アンケート、ありがとうございました。

▼学校評価アンケートのご協力、ありがとうございました。学校評価結果（教職員、生徒、保護者）を、裏面に掲載しております。（質問項目ごとの数値結果は学校HPをご覧ください。）アンケート結果は、下期の学校運営に生かしていきたいと考えています。大変、お世話になりました。

生徒の結果から	授業や委員会活動、スポーツにとっても意欲的に頑張っていることがアンケートにも表れていました。夢を実現するための礎となる「確かな学力の育成」に向け、①授業改善と②学習習慣の育成に、さらに力を入れていきたいと思えます。
保護者の結果から	温かいご支援とご協力により、上期は環境整備や資源物回収を行うことができました。課題とされる情報通信機器の使い方や読書、家庭学習の習慣化に向け、ご家庭と同じ目標のもとに、取組を進めていきたいと考えております。

▼なお、アンケート結果についてのお尋ね等ありましたら、学校までご連絡ください。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）